

地方独立行政法人堺市立病院機構第4期中期目標（案）の 修正内容について

【パブリックコメントによる修正】

該当ページ	旧	新
全体	和暦のみ記載 (例) 令和6年	和暦と西暦を併記 (例) 令和6(2024)年
全体	地域医療機関	地域の医療機関
P.1	堺市医療圏初の救命救急センターを設置し、地域で求められる救急医療及び高度医療等を提供することで医療水準の向上を図り、安定的かつ継続的に市民の健康維持及び増進に寄与してきた。	堺市医療圏初の救命救急センターを設置し、 <u>地域（ここでは基本的に堺市全域のことをいう。以下同じ。）</u> で求められる救急医療及び高度医療等を提供することで医療水準の向上を図り、安定的かつ継続的に市民の健康維持及び増進に寄与してきた。
P.4	職員の業績や能力を的確に反映した客観的な評価制度等の整備、運用し、職員のモチベーションの向上や人材育成を行うこと。また、研修機会を確保するなどの環境整備を行い、職員のスキルアップを図ること。	職員の業績や能力を的確に反映した客観的な評価制度等を整備、運用し、職員のモチベーションの向上や人材育成を行うこと。また、 <u>人材の確保、定着にも資するよう</u> 研修機会を確保するなどの環境整備を行い、職員のスキルアップを図ること。
P.5	<u>医療の質の向上、医療情報の連携、働き方改革の推進と病院経営の効率化推進のため、デジタル化の推進に努めること。</u>	<u>地域の医療機関との医療情報の連携や医療の質の向上、働き方改革の推進、病院経営の効率化推進のため、デジタル化の推進に努めること。</u>

【文言・表現の修正】

該当ページ	旧	新
P.2	堺市立病院機構	病院機構
P.4	連携 <u>や</u> 協力し	連携、 <u>協力</u> し